

平成 28 年 6 月吉日

各 位

富山県工業技術センター
所長 鳥山素弘

平成 28 年度ものづくり産学官協働バトンゾーン形成研究会（設計システム研究会）

「機械安全セミナー」のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

「機械は壊れる」・「人は間違える」ことを前提に、機械設計者がリスクアセスメントを実施し、その結果に基づき適切なリスク低減を行い、それでも残留するリスクを機械使用者に伝達するというリスクベースド・アプローチが体系化され、国際安全規格となっています。また、機械を動かしながら安全に制御する手法が、可変速電気駆動システムの機能安全規格として制定されています。

当研究会では、毎年のように頻繁に改定されるこれらの機械安全・機能安全規格に対し、県内の皆様に情報提供すべく、NPO 安全工学研究所 (<http://www.safetylabo.com/>) と共同で「機械安全セミナー」を企画しました。国際市場に製品を供給する機械メーカーや、グローバルに工場展開する製造業者などが対象です。

ご多忙の折とは存じますが、多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日時： 平成 28 年 7 月 13 日（水） 13：30～17：00
2. 会場： 富山技術交流センター 2 階研修室 （富山県富山市高田 5 2 9）
3. 内容：

本セミナーは、機械設計者及び機械使用者の生産技術担当者を対象として、最初に、基本規格である ISO12100 を中心に国際安全規格に基づく機械の安全設計の進め方、続いてグループ安全規格として電気安全、制御システムの安全関連部の設計方法、安全装置の無効化防止方策、安全ドライブシステムによる安全な位置・速度監視についての概要を説明し、最後に質疑応答を行います。

13：30～15：00 国際安全規格に基づく機械安全の進め方

休 憩

15：15～15：35 IEC60204 に基づく電気安全

15：35～15：55 ISO13849-1、-2 に基づく制御システムの安全関連部の設計と妥当性確認

15：55～16：15 ISO14119 に基づくガードと共同するインターロック装置の無効化防止方策

16：15～16：30 IEC61800-5-2 に基づく安全ドライブシステムとその適用

16：30～17：00 総括・質疑応答

講師： NPO 安全工学研究所 小林裕一 氏、 白井安彦 氏

4. 受講料： 無料

5. 申し込み方法：

下記の参加申込書へご記入の上、FAXまたは電子メールにてお申し込み下さい。

申し込み締め切り：平成28年7月11日(月)

6. 申し込み・問い合わせ先：

〒930-0866 富山市高田 383 富山県工業技術センター 機械電子研究所 担当：金森

TEL：076-433-5466 FAX：076-433-5472 E-mail：kanamori@itc.pref.toyama.jp

参加申込書

平成28年度ものづくり産学官協働バトンゾーン形成研究会(設計システム研究会) 「機械安全セミナー」

日時：平成28年7月13日(水) 13:30~17:00

会場：富山技術交流センター 2階研修室(富山市高田529)

送信先 FAX：076-433-5472 担当：金森

企業名/団体名		住所	
		TEL:	FAX:
所属・役職	氏名	メールアドレス	
		個人情報の提供可否※	メルマガリスト登録可否※
		<input type="checkbox"/> 個人情報を提供しない	<input type="checkbox"/> メルマガ登録しない
		<input type="checkbox"/> 個人情報を提供しない	<input type="checkbox"/> メルマガ登録しない
		<input type="checkbox"/> 個人情報を提供しない	<input type="checkbox"/> メルマガ登録しない
		<input type="checkbox"/> 個人情報を提供しない	<input type="checkbox"/> メルマガ登録しない

<備考>

1. 本申込書に記載された個人情報は、受講者の確認や、やむを得ない事情により、日時、会場の変更があった場合にその連絡を行うために提出していただくものです。
2. 本申込書に記載された個人情報(社名、所属、氏名のみ)を参加者名簿の形で講師に提供する予定です。提供することに同意しない場合は、□欄にチェックを入れてください。
3. ものづくり研究開発センターのメルマガジンのリストに登録を希望しない場合は、□欄にチェックを入れてください。